

## 第2編

### 南相馬市が目指す教育の姿

## 1 基本理念

「自ら学び、自ら考え挑戦し、しなやかに生きぬく力を育むまち南相馬」

それぞれの力を認め合い、響き合いながら  
未来を切り拓く人材の育成

平成27年度に策定した前計画では、「自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり」復興を超えて、新しい南相馬へ ～自らの力で社会を創造する人材の育成～ を基本理念に掲げ、震災による逆境を飛躍への好機と捉える強い精神力を持ち、自らの力で未来を切り拓いて新しい南相馬市を創造することができる人材の育成を目指してきました。

この間、相次ぐ大規模な自然災害の発生、近年発生した新型コロナウイルス感染症の拡大や不安定な国際状況など、現代はますます将来の予測が困難な時代となっており、不透明な将来に向かい、厳しい時代を乗り越えていく上で必要な資質や能力の育成を目指す必要があります。

以上のことから、南相馬市第三次教育振興基本計画においては、前計画で目指してきた基本要素である「知・徳・体」の育成に加え、社会の変化に柔軟に対応し、自分の価値観を大切にしながら、何事にも積極的にチャレンジする強い「心」や、今後を生きぬく上で必要な「主体性」「コミュニケーション能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」などの資質・能力を兼ね備えた人材の育成を目指します。

**未来を切り拓き、強みを生かし自分らしく豊かに生きぬくこども**

障がい、文化的・言語的背景、特異な才能などの多様性を認め合い、ともに成長し、変化の激しい時代を乗り越え、力強く生きぬくために必要な資質・能力を育みます。

【知】 自ら考え、判断し、表現する能力と確かな学力

【徳】 豊かな心・ふるさと南相馬を愛する心

【体】 力強く生きぬくための健やかな心と体

**柔らかに学び続け、心豊かな人生・よりよい社会の創り手となる市民**

人生100年時代において心豊かな人生を送り、多様な人々と協働しながら持続可能な社会の創り手となる資質を備えた人材を育成します。

【知】 自ら学び続けることにより深める知識

【徳】 異なる考え方を愉しむ柔軟な心・南相馬の誇りを守り伝える心

【体】 学んだことや知識を生かし、まちづくりの主体となる活力に満ちた心と体

## 3 基本目標

本市の教育が目指す姿の実現に向けて、前計画の取組における課題や教育を取り巻く現状を踏まえ、今後の基本目標を次の通り定めます。

### 学校教育分野

基本目標 1 豊かな心と体の育成、教育水準の向上によりこどもの未来を切り拓く力を高めるとともに、強みを伸ばし、無限の可能性にチャレンジする積極性を育みます

- 未来を切り拓くための基礎となる「知・徳・体」をバランスよく育みます。また、至誠（まごころ）学の実施により、未来を担うこどもたちの豊かな心・ふるさと南相馬を愛する心を育みます。
- 基礎学力の定着や活用力の向上、学習意欲の向上を図り、確かな学力を育成します。また、誰一人取り残されない教育環境を整え、児童生徒一人ひとりの状況に応じた教育を行います。

### 生涯学習分野

基本目標 2 生涯にわたり、誰もが学びたいことを学び続けられるまちを目指します

- 探求心をもって学び続け、学びを通じて人生を豊かにし、生きがいをもって地域や社会に参画する意欲を持つことを目指し、生涯学習の充実に取り組みます。
- 誰もが身近に芸術文化を鑑賞したり、体験したりすることにより、心豊かな人生を送ることができるよう、芸術文化活動を推進します。

### 文化分野

基本目標 3 地域の歴史や文化への理解、郷土への愛着と誇りを育みます

- 「南相馬市歴史文化基本構想」<sup>3</sup>に基づき、地域の歴史文化遺産とその周辺環境を一体的に捉え保存し、ふるさと教育の充実や地域の魅力づくりを進めるなどの活用を図り、市民の郷土への愛着と誇りを育みます。
- 地域の誇りである相馬野馬追・民俗芸能等を絶やすことなく後世に継承するため、地域と市が一体となり、保存伝承に取り組みます。

3 南相馬市歴史文化基本構想

文化遺産の保存活用に関する基本構想。本市では平成 30 年 3 月に策定。

## 4 基本目標達成に向けた基本姿勢

基本目標を達成するため、今後8年間において施策を展開するにあたっては次の基本姿勢で臨みます。そのためには、学校・地域・家庭がこどもの教育や生涯学習においてそれぞれの役割を認識し、市全体で取り組むことが必要なことから、協力を求めながら計画を推進します。

先人の思いをつなぐ	地域とよりそう	可能性にいどむ
先人が築き上げてきた地域の歴史や文化、自然や産業などについて幅広く学び、現代に生きる私たちは様々な立場を超えて協働し、その教えを次世代に伝えます。	社会の創り手となるためには、まず自分が暮らす地域をよく知ることが大切です。地域の様々な人との交流、協働による実践を通して学びを深めます。	だれでも無限の可能性を持っています。主体的に、必要なときは仲間とともに協働して挑戦します。また、失敗も次につながる一つの成果と前向きに捉えます。